

ボーネルンド シギキッド (Sigikid) ベビーオルゴールの修理法（紐が固い）

2025.05.13

トミー・マック

1. 外 観

おもちゃ名は「ボーネルンド シギキッド (Sigikid) ベビーオルゴール」です。

2. 特 徴

オルゴール単品で修理依頼があり、恐らくぬいぐるみの「ボーネルンド シギキッド (Sigikid) ベビーオルゴール ひつじ」や「くま」に搭載されていると思われます。



このベビーオルゴールのぬいぐるみは、赤ちゃんの肌に優しい布地で作られ、安全性に配慮されています。生まれたばかりの赤ちゃんは聴覚が発達しており、心地よいオルゴールの音が安心感を与えます。

- ・ ベッドに取り付けたり、持ち運びできるデザイン。
- ・ 微笑む動物の顔で赤ちゃんを安心させる。
- ・ ぬいぐるみの背中に安全ジッパーが付き、オルゴールパーツを取り出せる仕様。



3. 故 障

機械式の Sankyo のオルゴールを使っており、ゼンマイの巻き過ぎによるゼンマイの外れや、巻き紐の絡みが多いです。

今回の故障は、やはり巻き紐の絡みで、**硬く絡まって引っ張れない故障**です。

4. 原 因

故障症状の分析と分解および修理過程で分かったことは、

- ・ 巻き紐が**絡ま**っています。→ 戻る時の巻き絡み？

対応は、

- ・ ケースを分解してオルゴール単品を取り外し、巻き紐をボビンに巻き直します。

5. 修 理

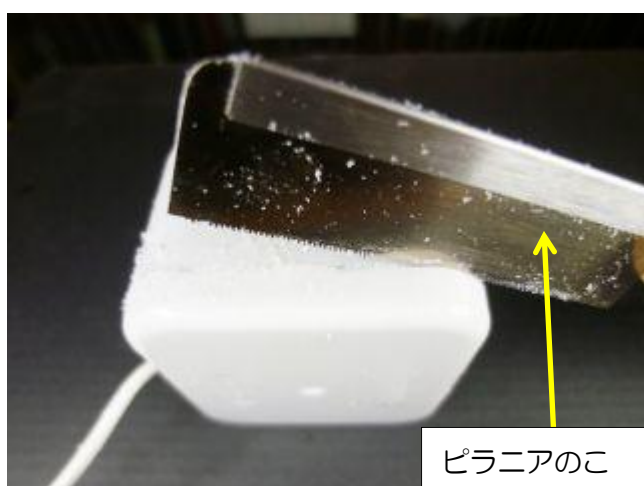
（１）ケースの外し

ケースにはネジがありません。ケースの上下が密着し接合面の隙間がほとんどありません。ケースが厚いので押さえてもたわむこともありません。止むを得ず切断することになります。

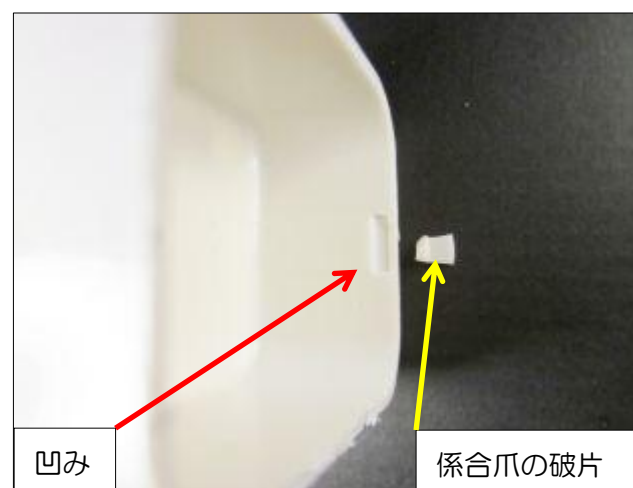
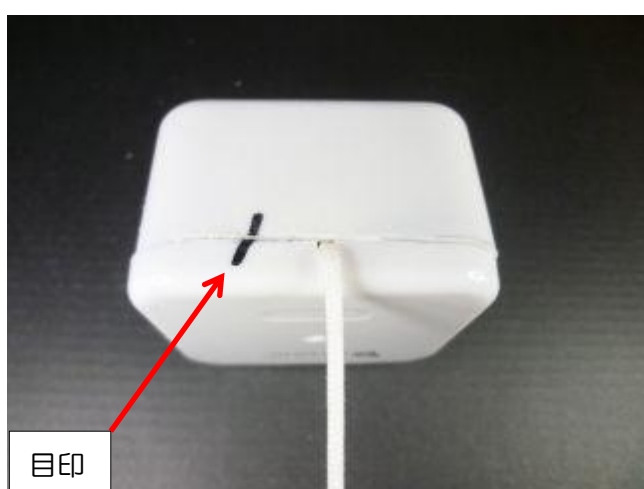
切断して判ったのですが、係合爪が2か所ありましたが後も祭りです。

綺麗に切断するため、刃厚み 0.15mm の「ピラニアのこ」を使います。接合面が密着しており直線的に切るように、黒マジックインクで線を引き目印とします。修理後燃料用アルコールで拭き取ります。

ボーンエルンド シギキッド (Sigikid) ベビーオルゴールの修理法 (紐が固い)



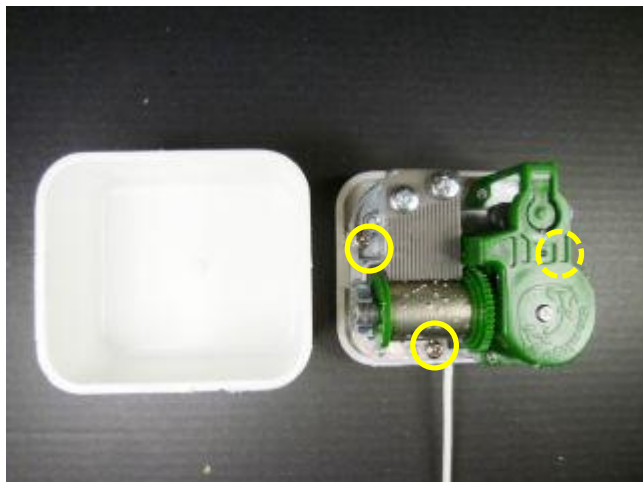
ケースを開ける前に、綺麗に位置合わせの目印として黒マジックインクを引きます。
開けると係合爪の破片がありました。



ボーネルンド シギキッド (Sigikid) ベビーオルゴールの修理法（紐が固い）

（２）オルゴールの外し

○印のネジ（タッピング 2.6X8） 3本を外します。



巻き紐を巻くときには、オルゴールの音が鳴り止んだ状態で、ボビンの角孔に嵌めます。

巻き紐でゼンマイを巻き、鳴り止んだ時の持ち輪の位置が、ケースの下 1cm 位になるように繰り返し調整します。

これで、原因追及と **修理完了**。

（３）元に戻す

ここまでの過程を戻れば組めますので、詳細の説明を省略し、組み戻して要注意点のみ記載します。

（a）オルゴールのネジ留め

ネジ（タッピング 2.6X8） 3本で留めます。

（b）ケースの合わせ

ケースの黒マジックインクの印を目印に、ケースを合わせ印は消します。

（c）ケースの接着

ケースの接合面に、ABS 樹脂を接着できる接着剤（例：セメダイン スーパーX など）を塗布し、クランプで固定して接着します。



ポーネルンド シギキッド (Sigikid) ベビーオルゴールの修理法（紐が固い）

念のため機械的に固定するためケースに孔を明け、ステンレス線を「コの字」に曲げ差し込みます。
φ0.9mmのステンレス線は、直角に曲げられないので上に飛び出しNGです。
約 0.5X0.35mm の事務用ホッチキス針ですと、ケースからの飛び出しも小さいです。φ0.9mmの孔との隙間は瞬間接着剤で埋めます。

φ0.9mmステンレス線



ホッチキス針



完 成。

終わり